

然別周辺登山道整備（然別自然休養林保護管理協議会）作業結果



- 整備済み登山道
- 作業内容
 - ・ササ刈り
 - ・倒木処理
 - ・ガレ場の目印補強（ピンクテープ）

然別湖畔全線の登山道で登山道整備を実施した



ササ刈り前（西ヌプカウシヌプリ）



ササ刈り後



倒木処理の様子（東雲湖方面）



倒木処理後の歩道（南ペトウトル山）

◆ 大雪山・利尻山における近自然工法レポート ◆

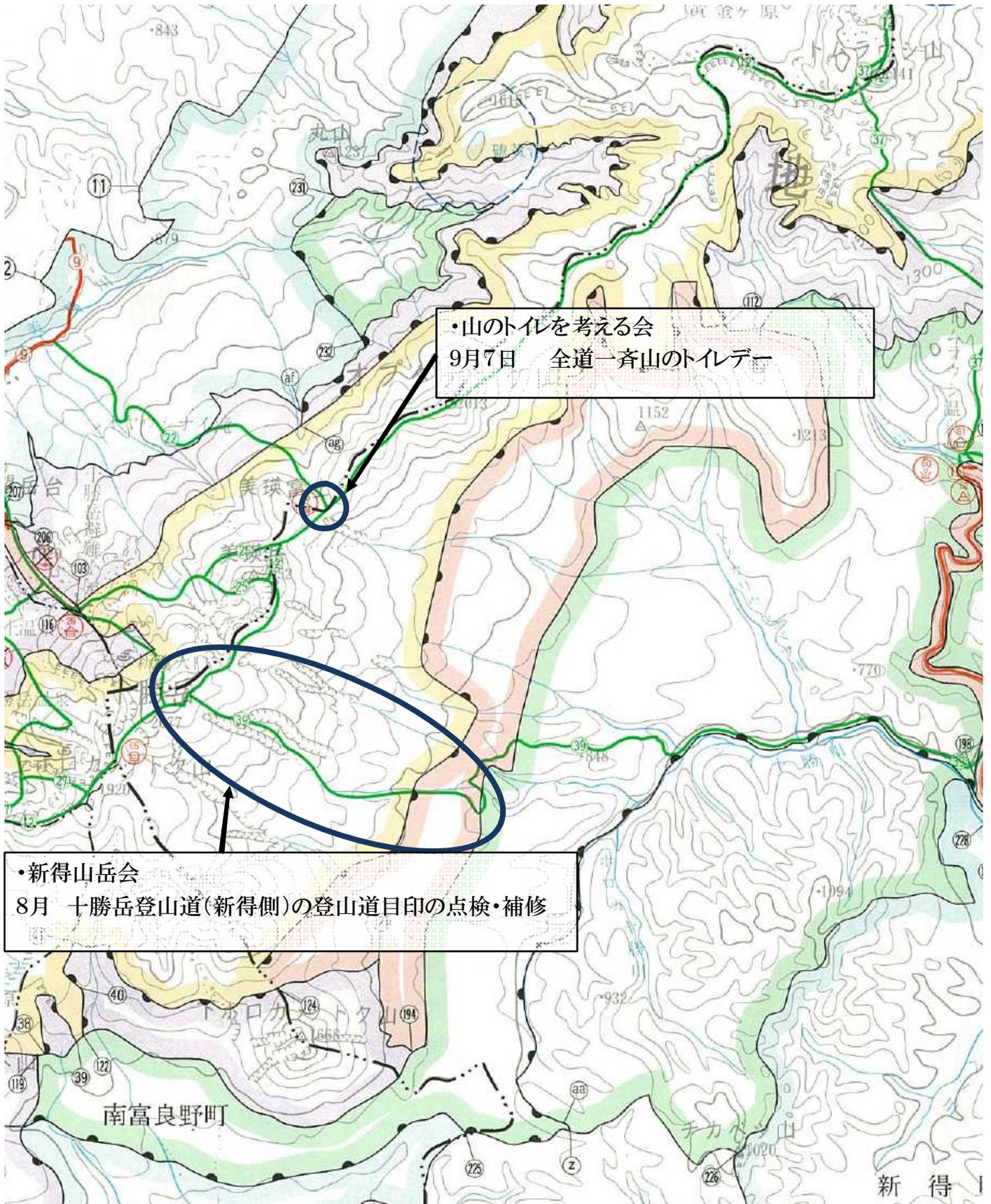
< 登山道における近自然工法の施工事例と問題点 >

作成：(同)北海道山岳整備

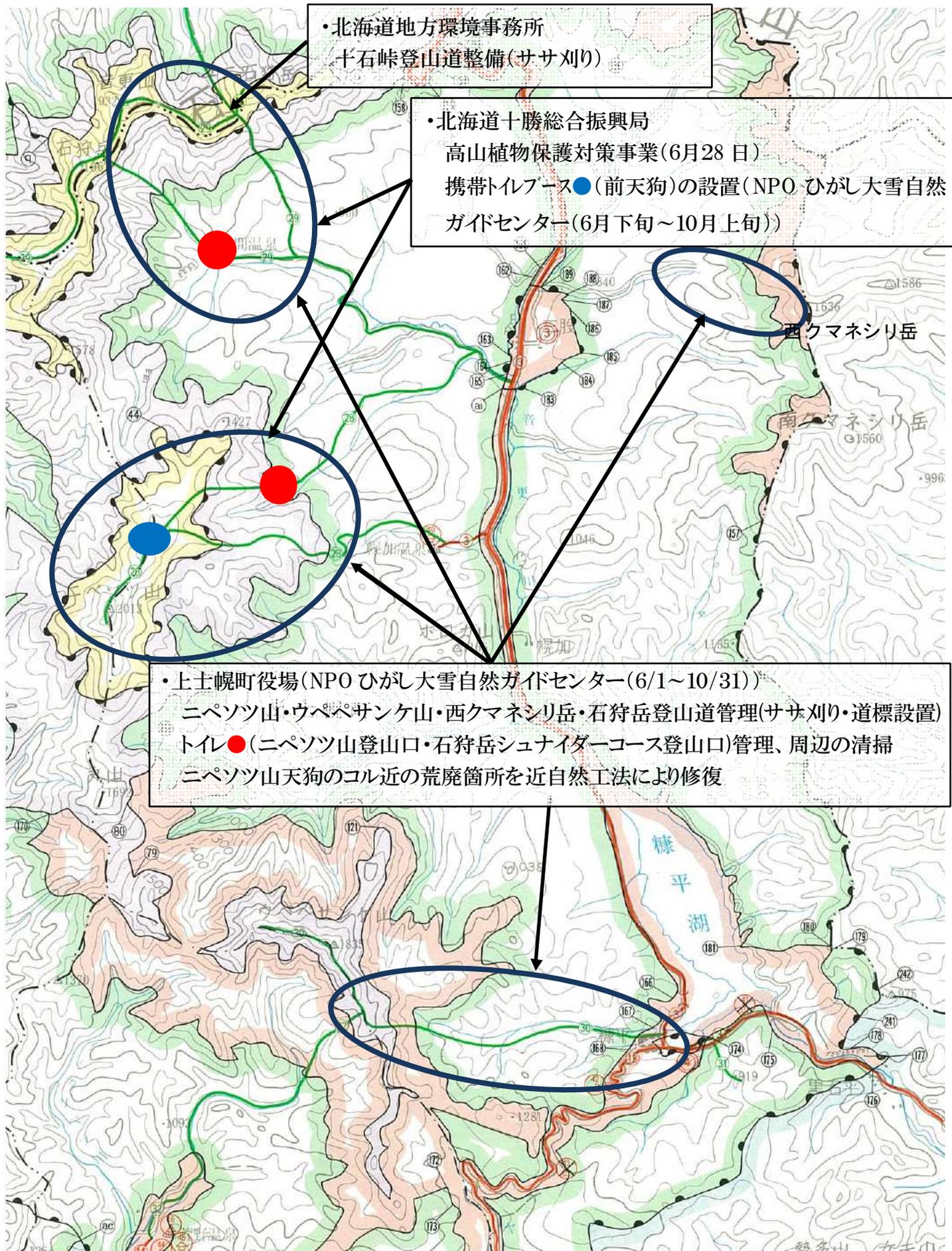
平成25年2月

平成26年度PV活動年間計画

日 程	場 所	行 事	内容等	資料 6
4月15日(火)	東川RH	○4月役員会	18時～	
5/10(土)～ 11(日)	十勝岳 温泉	○5月役員会 ○連絡会総会(十勝岳温泉凌雲閣)	1日目:総会 2日目:春山研修	
5月中旬	上川町	○運営協議会総会		
5月21日(水)	士幌町	●セイヨウオオマルハナバチ防除活動	防除活動	
5月20日(木)	然別湖	●然別自然休養林登山道整備	登山道ササ刈り	
6月3日(火)	東川RH	○6月役員会	18時～	
6月10日(火)	然別湖	●然別自然休養林登山道整備	登山道ササ刈り	
6月14日(土)	十勝岳	●登山道整備	ロープ補強、清掃	
6月15日(日)	旭岳山頂～ 間宮岳	●登山道整備	ロープ補強、清掃	
6月16日(月)	糠平	●セイヨウオオマルハナバチ防除活動	防除活動	
6月11日(水)	層雲峡温泉	●外来種防除活動(ルピナス等)	防除活動	
6月27日(金)	赤岳	●高山蝶パトロール週間(週2回程度)	密猟防止パトロール	
6月30日(月)		※高山蝶の増減傾向把握のためのモニタリングも含む		
6月29日(日)	緑岳・赤岳 ・富良野岳	●高山蝶重点パトロール	現地重点パトロール	
7月1日(火)	東川RH	○7月役員会	18時～	
7/4(金)～6 (日)	ヒサゴ沼	●登山道整備	ロープ補強、清掃	
7/5(土)～6 (日)	ヒサゴ沼	●登山道整備	ロープ補強、清掃	
7月10日(木)	トムラウシ山	●登山道整備 ※カムイ天井付近	資材運び	
7月15(火) ～18日(金)	然別湖	●ウチダザリガニ防除	ザリガニ防除	
7月23日(水)	愛山溪	●登山道整備 ※滝コースから永山岳の間	登山道ササ刈り	
7月27日(日)	旭岳裾合	●登山道整備	ロープ補強、清掃	
8月2日(土)	愛山溪	●登山道整備 ※沼の平半月湖周辺	ロープ柵張り	
8月3日(日)	大雪山全域	●自然公園クリーンデー 層雲峡・旭岳温泉・ 白金温泉・天人峡温泉・ぬかびら温泉(7/12)	清掃活動	
8月5日(火)	東川RH	○8月役員会	18時～	
8月中～下旬 (4回程度)	旭岳周辺	●セイヨウオオマルハナバチ防除活動週間	防除活動	
8月19日(火)	層雲峡	●外来種防除活動(ルピナス等)	18時～	
8月21日(木)	銀泉台入口～	●外来種防除活動(オオハンゴンソウ、フラ ンスギク、セイヨウオオマルハナバチ等)	防除活動	
8月28日(木)	コマクサ平	●湿原植生再生	種子採取など	
8月26日(火)	沼ノ平			
9月2日(火)	東川RH	○9月役員会	18時～	
9月6(土) ～7日(日)	ヒサゴ沼 忠別小屋	●登山道整備	ロープ緩め、清掃	
9月11日(木)	沼ノ平	●湿原植生再生	播種	
9月中～下旬	高原温泉沼 巡りコース、 赤岳銀泉台	●マイカー規制対応 ※土日祝日+平日2日程/週	自然解説活動、 受付補助	
9月27日(土)	十勝岳	●登山道整備	ロープ緩め、清掃	
9月28日(日)	旭岳山頂 旭岳裾合	●登山道整備	ロープ緩め、清掃	
10月7日(火)	東川RH	○10月役員会	18時～	
10月8日(水)	層雲峡	樹木種子採取	種子採取	
10月中旬	然別湖	●ウチダザリガニ防除	防除活動	
1月中旬	旭川市内	○1月役員会および新年会		
2月中旬	場所別途	○冬期研修会		
2月下旬(2回 程度)	愛山溪他	●スノーモビル等乗入れ規制合同パトロー ル、重点パトロール		
年間		●事務所行事への協力(観察会・フォーラムなど) ●層雲峡VCにおける来館者への自然解説等 ●ひがし大雪自然館における館内研修等		



石狩連峰ニペソツ山方面の登山道作業内容及び作業時期 平成 26 年度



トムラウシ山方面登山道作業内容及び作業時期 平成 26 年度

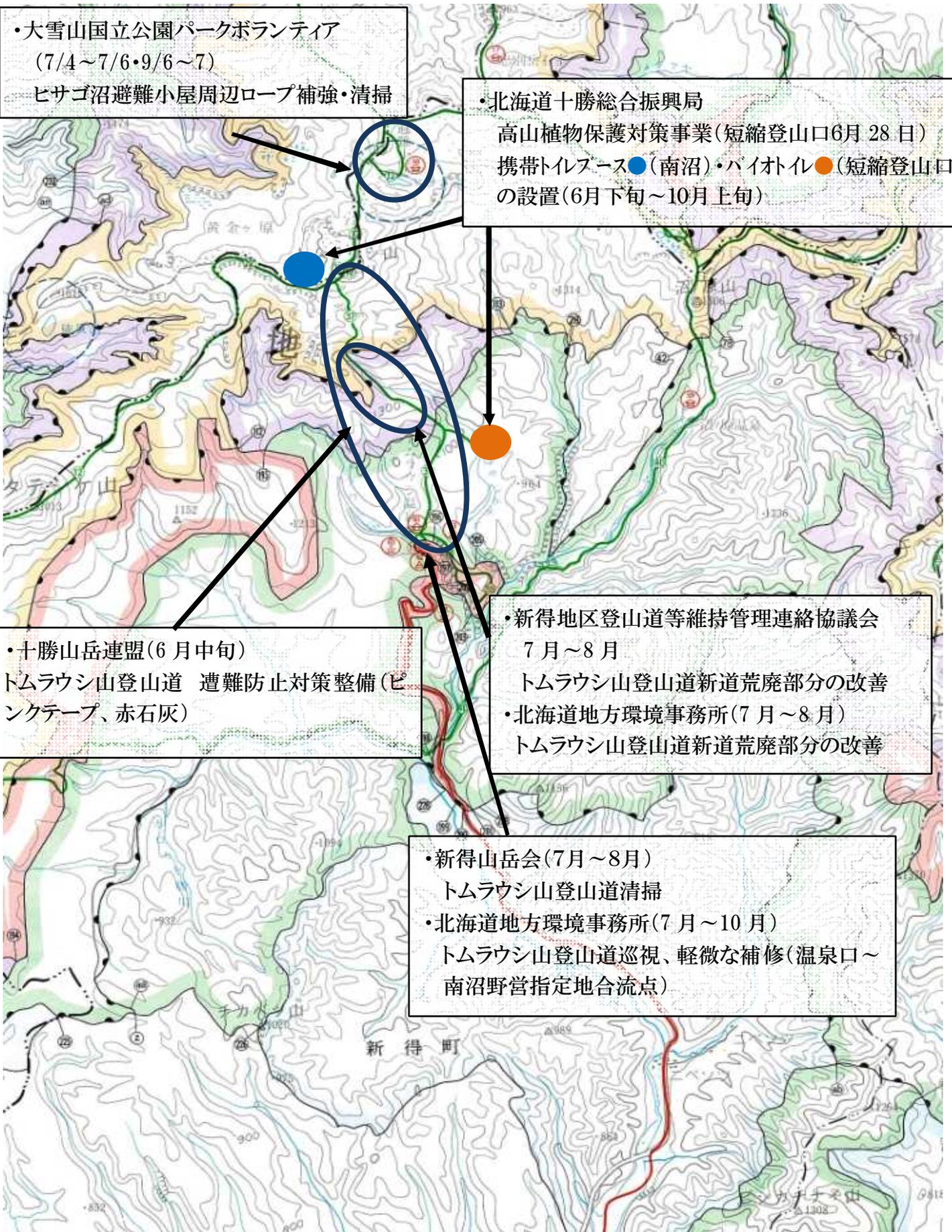
・大雪山国立公園パークボランティア
(7/4~7/6・9/6~7)
ヒサゴ沼避難小屋周辺ロープ補強・清掃

・北海道十勝総合振興局
高山植物保護対策事業(短縮登山口6月28日)
携帯トイレブース●(南沼)・ハイトイレ●(短縮登山口)
の設置(6月下旬~10月上旬)

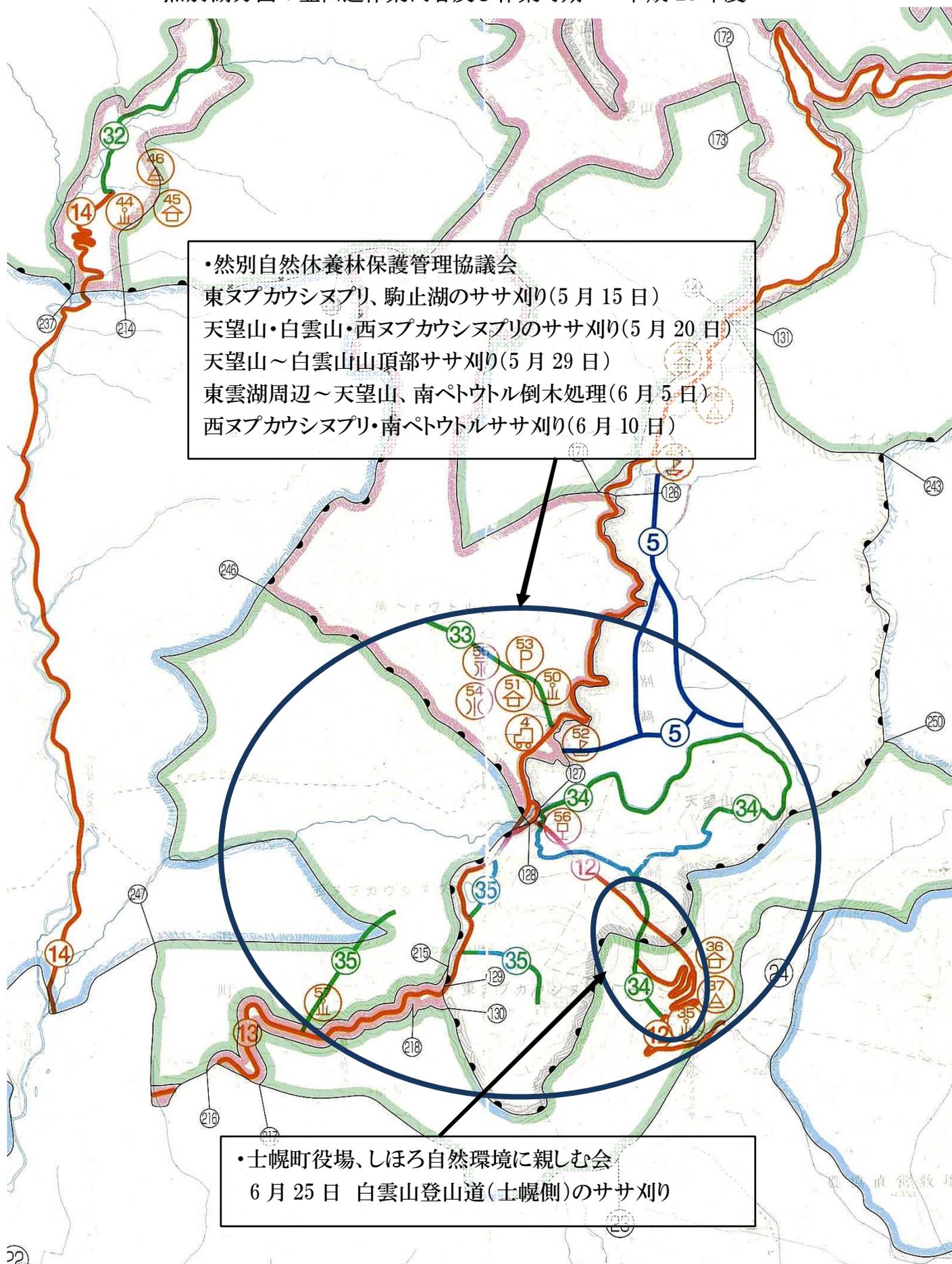
・十勝山岳連盟(6月中旬)
トムラウシ山登山道 遭難防止対策整備(ビ
ンクテープ、赤石灰)

・新得地区登山道等維持管理連絡協議会
7月~8月
トムラウシ山登山道新道荒廃部分の改善
・北海道地方環境事務所(7月~8月)
トムラウシ山登山道新道荒廃部分の改善

・新得山岳会(7月~8月)
トムラウシ山登山道清掃
・北海道地方環境事務所(7月~10月)
トムラウシ山登山道巡視、軽微な補修(温泉口~
南沼野営指定地合流点)



然別湖方面の登山道作業内容及び作業時期 平成 26 年度



平成 26 年 6 月 9 日

大雪山関係者各位

環境省北海道地方環境事務所
北海道大学大学院農学研究院 愛甲哲也

大雪山における避難小屋・野営指定地の利用実態調査について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、当方の研究及び国立公園管理にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、大雪山国立公園では、現在、登山道管理水準の改訂作業中ですが、管理人が常駐しない避難小屋・野営指定地は利用実態が不明です。

つきましては、山行で宿泊された登山者のみなさまに、利用状況をお伺いする調査を、別紙の要領で計画いたしました。お手数をおかけしますが、みなさまのご協力をいただけますようお願いいたします。

敬具

調査実施・連絡先

北海道大学大学院農学研究院 准教授 愛甲哲也

060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

電話&FAX 011-706-2452

電子メール tetsu@res.agr.hokudai.ac.jp

大雪山に登山される方へ 避難小屋と野営指定地の利用状況調査にご協力ください

大雪山国立公園には、8つの避難小屋、12の野営指定地があります。登山シーズンに管理人が常駐するのは、黒岳と白雲岳で、その他の場所では、何人くらいの方が利用されているかという基礎的な情報がない状況です。利用実態のデータは、今後の大雪山の管理と、避難小屋と野営指定地のあり方を検討する上で欠かせません。ただし、調査員を配置することなどは、大きな経費も予想されます。

つきましては、大雪山に登山されるみなさまに、通過および宿泊された避難小屋・野営指定地・その他の場所での、宿泊者数およびテント数の記録に、ご協力をお願いするものです。

環境省北海道地方環境事務所
北海道大学大学院農学研究院

・山行の際に、以下の場所に宿泊または通過された場合に、避難小屋は人数、野営地はテント数を記録してください。

避難小屋：黒岳石室、旭岳石室（姿見）、白雲岳、忠別岳、ヒサゴ沼、美瑛富士、十勝岳、上ホロカメットク

野営地：黒岳、裏旭、白雲岳、忠別岳、ヒサゴ沼、沼ノ原大沼、沼ノ原分岐、五色の水場、トムラウシ北沼、トムラウシ南沼、三川台、扇沼山、双子沼、美瑛富士、上ホロカメットク、ブヨ沼、小天狗のコル

・記録された結果を、以下のインターネットサイトにアクセスし、投稿して下さい。

<http://urx.nu/8G20>

・とりまとめた調査結果は、大雪山の管理に生かすとともに、ご協力いただいたみなさまにも報告いたします。

・同時に現地での意識調査も予定しております。ご協力よろしく申し上げます。

調査実施・連絡先

北海道大学大学院農学研究院 准教授 愛甲哲也

060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

電話&FAX 011-706-2452

電子メール tetsu@res.agr.hokudai.ac.jp

2014年 大雪山の利用状況お知らせフォーム

大雪山では登山道や避難小屋、野営地、トイレの維持管理が課題になっています。このフォームからご自身が登山された際に、宿泊された避難小屋と野営地の利用状況を教えてください。調査員を常時配置することが難しい場所の情報をお寄せいただき、今後の管理に生かしていく仕組みをつくりたいと考えています。ご協力よろしくお願いします。

北海道大学大学院農学研究院 愛甲哲也
環境省北海道地方環境事務所

大雪山の山中で、2014年6月から9月末までの間で、避難小屋や野営地に宿泊された場合のみ、自分たちも含めて、そこに泊まっていた方のおおよその人数を教えてください。

対象とする施設は、以下です。

避難小屋：黒岳石室、旭岳石室(姿見)、白雲岳、忠別岳、ヒサゴ沼、美瑛富士、十勝岳、上ホロカメットク

野営地：黒岳、裏旭、白雲岳、忠別岳、ヒサゴ沼、沼ノ原大沼、沼ノ原分岐、五色の水場、トムラウシ北沼、トムラウシ南沼、三川台、扇沼山、双子沼、美瑛富士、上ホロカメットク、ブヨ沼、小天狗のコル

※大雪山中での野営は、定められた避難小屋と野営指定地のみで可能です。本調査では、利用の実態を把握する目的で、緊急時以外の宿泊を認めていない旭岳石室、野営指定地ではない沼ノ原分岐、五色の水場、北沼、三川台、扇沼山を含めています。

*必須

1泊目

月	▼	日	▼
---	---	---	---

1泊目の場所

▼

この質問は必須です

1泊目の小屋の宿泊人数(自分たちも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

1泊目の野営地のテント数(自分たちのテントも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

2泊目

月	▼	日	▼
---	---	---	---

2泊目の場所

この質問は必須です

2泊目の小屋の宿泊人数(自分たちも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

2泊目の野営地のテント数(自分たちのテントも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

3泊目

3泊目の場所

この質問は必須です

3泊目の小屋の宿泊人数(自分たちも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

3泊目の野営地のテント数(自分たちのテントも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

4泊目

4泊目の場所

この質問は必須です

4泊目の小屋の宿泊人数(自分たちも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

4泊目の野営地のテント数(自分たちのテントも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

5泊目

5泊目の場所

この質問は必須です

5泊目の小屋の宿泊人数(自分たちも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

5泊目の野営地のテント数(自分たちのテントも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

6泊目

月	▼	日	▼
---	---	---	---

6泊目の場所

この質問は必須です

6泊目の小屋の宿泊人数(自分たちも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

6泊目の野営地のテント数(自分たちのテントも含めて)

整数で記入ください

この質問は必須です

気づいた点・気になった点

宿泊・野営に関する状況について、気付いた点、気になった点などがあればご記入ください。

この質問は必須です

お名前／イニシャル／ニックネーム *

入力の重複を確認するためご記入ください。

この質問は必須です

メールアドレス

調査結果の配信をご希望される方は入力ください。

この質問は必須です

送信

大雪山登山者意識調査

大雪山の今後の管理のため、今回の山行でどのような楽しみ方をされ、どのような場面で満足されているのか調査しております。恐れ入りますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお本調査は、無記名で統計的に処理するため、各人の回答がそのまま公表されることはありません。

調査主体：北海道大学

返信・問い合わせ 北海道大学大学院農学研究院 准教授 愛甲哲也

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

電話番号：011-706-2452 メール tetsu@res.agr.hokudai.ac.jp

- ご記入いただいたアンケート用紙は、返信用封筒に入れて、ポストにご投函ください。
封筒には、お名前のご記入、切手は不要です。

問1. 今回、何泊何日で、何人の方と登山をされましたか？

() 泊 () 日 自分を含めて () 人

問2. 入山した場所、下山した場所を記入し、宿泊した場所を選んでください。(○は、いくつでも)

入山した場所：

下山した場所：

<避難小屋>

1. 黒岳石室
2. 旭岳石室 (姿見)
3. 白雲岳
4. 忠別岳
5. ヒサゴ沼
6. 美瑛富士
7. 十勝岳
8. 上ホロカメットク

<野营地>

9. 黒岳
10. 裏旭
11. 白雲岳
12. 忠別岳
13. ヒサゴ沼
14. 沼ノ原大沼
15. 沼ノ原分岐
16. 五色の水場
17. トムラウシ北沼
18. トムラウシ南沼

19. 三川台
20. 扇沼山
21. 双子沼
22. 美瑛富士
23. 上ホロカメットク
24. ブヨ沼
25. 小天狗のコル

その他：

問3. (今回の山行も含めて) これまでに何回、大雪山国立公園を登山しましたか？(○は、1つだけ)

1. はじめて 2. 2回 3. 3回 4. 4回 5. 5回 6. 6回 7. 7回 8. 8回以上

問4. 以下の項目はどの程度あなたにあてはまりますか。(○は、それぞれ1つ)

	大変そう思う ←————→ 全くそう思わない				
	1	2	3	4	5
国立公園は自分にとって大切だ	1	2	3	4	5
国立公園は、他の場所よりも満足した登山ができる	1	2	3	4	5
大雪山は自分にとって大切だ	1	2	3	4	5
大雪山は、他の場所よりも満足した登山ができる	1	2	3	4	5

問5. 今回の登山の際の情報源は何ですか。(○は、いくつでも)

1. 以前来訪した際の経験	5. その他の Web サイト	9. 旅行会社の店員の勧め
2. 家族や友人知人からの紹介	6. 雑誌・ガイドブック	10. なんとなく
3. ブログやインターネット掲示板	7. 旅行会社のパンフレット	12. その他 ()
4. 地域や施設の Web サイト	8. テレビや映画	

問6. 大雪山で散策や登山で訪れたいと思っていた場所について事前に調べたところ、次のような場所であることがわかったとします。あなたはどのように思われますか。(○は、それぞれ1つ)

	とても望ましい<—————>とても望ましくない					わからない
ロープウェイで途中まで行ける	1	2	3	4	5	6
歩くのに登山靴が必要である	1	2	3	4	5	6
携帯トイレが必要である。	1	2	3	4	5	6
山中に宿泊する必要がある	1	2	3	4	5	6

問7. 今回の登山に対する総合的な満足度をお答えください。(○は、1つだけ)

とても満足できた<—————>とても不満だった				
1	2	3	4	5

問8. 大雪山を訪れて、以下の項目についてどのように思いましたか。(○は、それぞれ1つ)

	とても思う <—————> 全くそう思わない				
家族や親しい知人に大雪山を紹介したい	1	2	3	4	5
1年以内に、大雪山を再び訪れたい	1	2	3	4	5
別の季節に、大雪山を再び訪れたい	1	2	3	4	5
1年以内に、他の国立公園を訪れたい	1	2	3	4	5

問9. ①大雪山での登山中に、混雑していると感じましたか？(○は、1つだけ)

とても混雑	やや混雑	どちらでもない	あまり混雑していない	全く混雑していない
1	2	3	4	5

②「とても混雑」「やや混雑」と答えられた方は、そう感じた時間・場所、状況を教えてください。

いつごろ？	どこで？	何でそう感じた？

問10. 大雪山では、山岳会やボランティアが登山道・避難小屋・野営地の補修や清掃を行っている場所があります。そのことをご存じでしたか？一つだけ○をつけて下さい。

1. 知らなかった	2. 知っていたが、参加したことはない	3. 参加したことがある
-----------	---------------------	--------------

問11. 登山道・避難小屋・野営地の補修や清掃に参加できる機会があったら、あなたは参加してみたいと思いますか？一つだけ○をつけて下さい。

1. 参加したくない	2. 話し合いだけなら参加したい	3. 作業だけなら参加したい
4. 話し合いも作業も参加したい		

問12. 以下の場所のうち、行ったことがある場所に○（いくつでも）を、最も好きな場所に◎（1つだけ）をつけてください。

行った	最も好き	場所	行った	最も好き	場所
		黒岳			旭岳
		白雲岳			高根ヶ原
		トムラウシ山			オプタテシケ山
		ニペソツ山			その他（地名： ）

問13. あなたが前の質問（問11）で「最も好きな場所」と答えられた場所について、今後どのようになつて欲しいと思いますか。（○は、それぞれ1つ）

		とてもそう思う<—————>全くそう思わない					わからない
		1	2	3	4	5	6
歩道をさらに歩きやすく整備してほしい							
トイレを整備してほしい							
道標（道しるべ）を整備してほしい							
立入禁止のロープ・柵を整備してほしい							
注意を促す看板を整備してほしい							
予約などがなくても登山道や山頂で出会う人数を減らしてほしい							
高山植物を保護する対策を実施してほしい							
不便でも人工物のない環境を保護してほしい							

